

事業全体の概要

1. 早期発見・客観的把握

■ ICT活用アセスメント
得意・不得意・認知特性
学習面・行動面の困り感
個別の支援計画・指導計画

データ化・共有

2. 早期対応・個別最適な支援

■ アクセシビリティ機能活用
読み上げ・音声入力・表示変更

■ デジタル学習教材活用
学習ペース・方法の選択

■ 教員のICT活用
個別の支援計画・指導計画
進捗把握
きめ細やかな支援と指導

データ化・共有

3. 連携と成果の普及

■ 学校内外の連携強化
能美市企画会議
校内教育支援会議
ケース会議

■ 成果のまとめ・普及啓発
実践モデル構築
成果報告書作成
情報公開
研修会での成果報告

4. 見込まれる成果（KPI）

- ① 早期発見の効率化・客観性の向上（アセスメントで短縮された日数：約1か月減）
（校内支援委員会でデータ利活用を有効と感じる職員の割合：100%）
- ② 個別最適な支援への円滑な移行（支援につなげられた児童数の割合：80%）
- ③ 児童生徒の学習意欲・理解促進・自己肯定感の向上（児童質問紙調査「やりたい・わかる・できる」肯定的回答80%）
- ④ 教員負担軽減・教育の質の向上（教員意識調査 負担減との回答割合：100% 質が向上との回答100%）